

持続可能な社会の実現への貢献と、長期安定的な収益確保を両立するため、当社では、以下のような取組みを通じて、責任投資を推進しています。

 環境・社会問題等の「サステナビリティ課題」の解決に貢献する資金供給（ESG投融資）

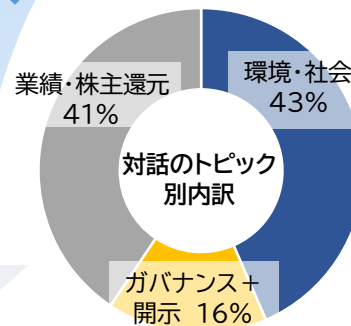
投融資先の企業価値向上を後押しするための働きかけ（対話や議決権行使） 

2024年度末までの
累計取組み額
7,000 億円

例：再生可能エネルギー
発電事業向け融資



写真提供：株式会社ユーラスエナジーホールディングス



投融資先との対話件数
157 件
上場株式投資先の
議決権行使
100 件
(2024年7月～2025年6月)

責任投資を通じて、CO2排出量削減をはじめとする環境・社会が抱える重要な課題の解決に貢献しています。

投融資先のCO2排出量削減への貢献

- 投融資先企業のCO2排出量は2020年度と比較して
▲44.2%減少しました。最終目標である**ネットゼロ**に向け、今後も積極的に企業への働きかけを行います。

持続可能な社会への貢献(社会的インパクト)

- 投融資活動により、**環境・社会面に与える好影響の創出**に貢献しています。今後も、成果の測定手法の精緻化や測定対象拡大等を通じて、持続可能な社会の実現を目指します。

実績※
(2024年度)

▲44.2%

中間目標※
(2030年度)

▲50%

最終目標
(2050年度)

ネットゼロ

※2020年度比

気候変動

CO2排出削減の貢献量
108.0 万トン/年

自然資本

削減・回避された水使用量
約 **1.1** 億ℓ/年

ヘルスケア

医療サービスを受けた人数
23.6 万人/年

老人介護施設の入居室数
195 室/年